

医師・医療職のための

在宅緩和ケアの普及に伴い、医療者による
PCA ポンプ利用の支援が必要とされます！
今から一緒に勉強しませんか？

「在宅医療」スキルアップ® 研修会



終末期医療の医療技術向上を目指し、
医師向けの持続皮下注射、皮下点滴の実践的研修を開催します。
(皮下注射、皮下点滴を行う際の工夫や注意点、使用できる薬剤や合併症とその対策など)

対 象

医師・看護師・薬剤師等

医師はもちろん、病棟看護師、地域連携担当、訪問
入浴看護師など、初任者からベテランまで、全ての
経験者を対象とした研修会となっています。
ぜひ、ご参加ください。

内 容

開催日時：令和2年2月22日（土）13:30～15:30

場 所：岐阜県医師会館6階 大会議室

第1部 講演「在宅医療で使用する薬剤について（仮）」

講師：岐阜県薬剤師会 高島 英滋 先生

第2部 講演・実習「末期がんの方を自宅で看取る

～麻薬注射剤を使用するノウハウ。利用できる資材から算定まで～

講師：木田医院ファミリークリニック 院長 木田 盛夫 先生

★プログラムの詳細は裏面にあります。

シリンジポンプ実技
演習あり！

実習では、会場にシリンジポンプ等を
準備。実際に触れて、注入速度や
不応期、鍵のセット等、グループ実
習を行います。

講師紹介



院長 木田 盛夫
MORIO KIDA

講師 木田 盛夫 先生

各務原市にて木田医院ファミリークリニックを開業。地域に根差し、家庭医として子
供からお年寄りまで診療。在宅での末期がん患者の緩和ケアを実践している。

<略 歴>

- ・県立岐阜高校卒業
- ・山形大学医学部卒業
- ・東海中央病院 緩和ケア内科勤務
- ・木田医院ファミリークリニック 開業

<所属学会認定医・専門医>

- ・日本プライマリケア連合学会 家庭医療専門医
- ・日本内科学会 認定医
- ・日本緩和医療学会 認定医

【第2部】講演・実習「末期がんの方を自宅で看取る

～麻薬注射剤を使用するノウハウ。利用できる資材から算定まで～

講師：木田医院ファミリークリニック 院長 木田 盛夫 先生

末期がんの患者さんでは7、8割の方が癌性疼痛を経験されます。癌性疼痛に対しては内服による疼痛コントロールが基本ですが、一方で多くの方は終末期に経口摂取が困難となります。緩和ケアを受けられている多くの患者さん・家族の望みは延命治療ではなく、痛い、苦しいといった苦痛を最期まで取り除いてほしいという思いです。

オピオイド持続皮下注は、末期がん患者さんがご自宅で最期を迎えるための切り札となるかもしれません。

【プログラム】

1-1:医療用麻薬の導入手順

1-2:投与経路の検討

2-1:薬剤の種類

2-2:薬剤の使い分け方

2-3:濃度・速度・投与時間・投与量の決め方

コラム:迷ったときには…

3-1:デバイスの紹介

3-2:持続皮下注射の注意点

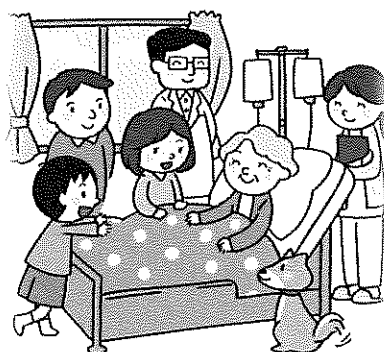
3-3:実際の使用方法(実技)

コラム:算定できる保険点数、デバイスの価格

4-1:導入後のフォロー

4-2:デバイスの変更、薬局との連携

5-1:廃棄方法



岐阜県医師会 事務局



FAX送信 058-271-1651

申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてお申し込みください。

FAX 058-271-1651

E-mail : aitoh-j@gifu.med.or.jp

医師・医療職のための「在宅医療」スキルアップ研修会

令和2年2月22日(土) 13:30～

参加申込書

締切 2/17(月)

所属機関名			
所在地			
電話番号			
参加者氏名	職種		